

REQUEST # 6363872(0363997J) 脳の血流を増加させる天然物由来成分

提案提出期限: 2018年2月9日

提案の意思を事前送信する

コンタクト先:

上山 洋一郎, PhD2@ninesigma.com

提案を提出する

提案者にとっての機会

共同・受託開発、ライセンス、製品供給

よくある質問

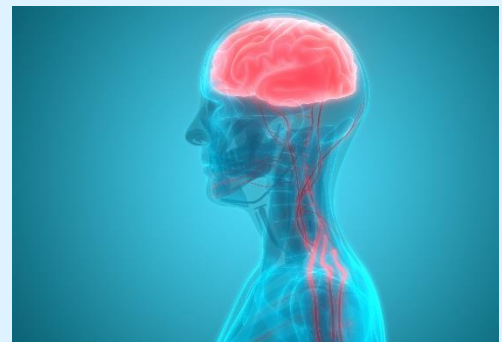
期間

フェーズ1: パートナー選定 半年以内

フェーズ2: 量産化検討 2年以内
(フェーズ1終了後)

予算

共同開発のための予算は確保済み (提案内容に応じて応相談)



提案募集概要

ナインシグマ社は、売り上げ兆円規模のグローバルメーカーを代理して、認知症予防のため**脳の血流を増加させる天然物由来の成分や素材**を求めている。脳の血流を改善することがわかれば、有効成分が特定されている必要はない。

求める技術の要件

- 以下のいずれかの試験で、脳の血流を増加させる効果が証明されていること
 - In vivo 評価
 - ヒト試験
- 天然物に由来する成分であること。有効成分が特定されている必要はない。
- 経口摂取で安全であること

想定するメカニズム

例えば以下のようなメカニズムを想定しているが、必ずしもこれらに限らない。

- ホスホジエステラーゼ (PDE) 3 阻害
- Rho キナーゼ (Rho-associated coiled-coil forming protein kinase : ROCK) 阻害
- NO 産生

対象外のアプローチ

下記の成分・素材は今回の公募の対象外とする。

- イチョウの葉エキス
- 松樹皮由来のポリフェノール

背景

人類の長寿命化に伴い、世界的に認知症の患者が増加しており、2050年までには患者数が1億人を超えることが予想されている。認知症は患者本人や家族の生活の質に大きな悪影響を与えるため、その増加は社会的な問題として懸念されているが、認知症の有効な治療および予防法は確立しておらず、その開発は急務である。

依頼主は、脳の血流を改善することで認知症の原因となる老廃物の脳への蓄積を防ぎ、認知症の発症を予防する技術の開発に取り組んでいる。現在、世界中の研究者によって、認知症予防の観点から様々な成分の研究が進められている。依頼主は、有望な成分をいち早く特定し、認知症予防への取り組みを一層加速する為、今回の技術募集を行うこととした。

想定されるプロジェクトの進め方

提案者は添付の提案用テンプレートに沿って提案書を提出する。

依頼主は、はじめに書面による一次スクリーニングを行う。その後、有望な提案に対して追加質問や直接の議論を行い、最終選考に進む候補を選定する。選定後、依頼主は、サンプルテストなどを通して、技術の確認を行う。選考の過程で、必要に応じて提案者と依頼主は秘密保持契約 (NDA)

を締結し、さらなる情報開示や具体的な開発の進め方の議論を行う。

その後、提案者と必要な契約を提携し、技術の実証・追加開発を行い、技術の確立を目指す。具体的な協業体制については協議の上決定する。

提案書への記載が推奨される事項

提案書には下記の項目の記載をお願いいたします。

- 提案する技術の概要
- 原料となる天然物
- 提案する技術の独自性
- 血流改善のメカニズムとその根拠
- 開発ステージ
- 血流改善作用を示すデータ
 - 試験条件
 - 試験結果
- 経口摂取での安全性に関する情報
- 現時点の課題と今後の開発プラン
- サンプルテスト条件（サンプルが提供できる量、費用、準備にかかる期間、前提となる契約条件など）
- 量産についての見通し
- 過去の実績（研究論文、特許など、研究開発能力を示せる付加的な情報、等）
- 組織概要

なお、提案提出には、以下の募集サイトの下部にある“attachments”にリンクされている提案用テンプレートをご利用ください

(募集サイト:

<https://ninesights.ninesigma.com/projects/-/rfp-portlet/rfpViewer/3639>)

提案するにあたって

提案書作成の際にご注意いただきたいこと

本提案募集に対するご提案は、全体で5ページ以内に収まるようお願いいたします（必要に応じて添付資料を追加することは可能です）。また、提案提出の際には、本募集要項にリンクされている提案用テンプレートをご利用ください。

なお、提案書には、機密情報を含まないようご注意ください。

ご提案をいただきました後、依頼主による選考を経て有望と判断された場合、必要に応じて依頼主との間で秘密保持誓約書を交わしたうえで、技術や協業条件についての詳細を議論いただくよう、お願いいたします。

提案の評価について

受領した提案に対する評価は、すべて依頼主が行います。評価後、有望な提案組織に対しては、依頼主との直接のやり取りに移行いただく旨弊社よりご連絡差し上げたうえで、原則、依頼主と直接、技術詳細および協業の詳細条件について折衝いただくこととなります。

提案内容は以下の評価基準に従い評価されます

- 提案する技術の概要、パフォーマンス
- 目標スペックを実現するための開発計画と実現の根拠
- 経済的実現可能性
- 提案計画の現実性（活動内容、期間、役割、成果）と費用見積り額
- 所有権の可能性（独占権、優先権など）
- 提案組織の実力と関連実績